

東京女子医科大学
循環器内科

循環器内科とは、

- ・ 現代社会においては、大幅な生活様式の変化と急速な高齢化に伴い、循環器疾患の有病率が急速に高まっています。
- ・ これらの循環器疾患による我が国の死亡率は国民死亡原因の約30%を越えており、同じく死亡率30%のがんとほぼ並んでいます。これらの疾患の増加は、欧米同様に今や国家的問題となっています。
- ・ 目の前で不整脈・心筋梗塞・心不全などで倒れている患者さんたちに適切な医療を施す医療の実践と同時に、患者様から学んだ経験を臨床にフィードバックする科学者の態度が重要です。

東京女子医科大学 循環器内科とは、

- 東京女子医科大学循環器内科は、昭和29年 東京女子医科大学 付属日本心臓血圧研究所の内科部門として設立され、以後わが国における循環臨床のパイオニアとして先導的役割を果たしています。“患者のためのCardiology”をモットーに、単に先端的な診療を進めるのではなく、全人的医療のできる多くの優秀な循環器専門医を育ててきました。当循環器内科における研修の特徴は、充実した医療スタッフと豊富な症例数を背景に、循環器のあらゆる分野において、基本から最先端までの知識と技能を身につけられる点にあり、臨床を重視した医師を目指す方に最適の施設です。
- 循環器内科の一般病床は68床、CCU10床です。年間外来患者数は約12万人、入院患者数約2000人。心臓カテーテル検査2500件、心エコー20000件、ホルター心電図10000件あり、冠動脈インターベンション350件、各種頻拍に対するカテーテルアブレーション300件、植え込み型除細動器治療は100件以上、重症心不全に対する心室除細動器治療 50件など最先端の非薬物療法を積極的に行っていることも本施設の特徴です。
- 医局員は約150名、うち約55名が大学内で勤務しています。

循環器内科教授、准教授、講師

- 萩原誠久教授 S56 川崎医科大学 循環器内科学, 不整脈, 細胞電気生理 日本心電学会理事
日本循環器学会, 日本不整脈学会、日本循環制御医学会評議員など
- 上塚芳郎教授 S52 北里大学 病院管理 血栓止血
日本病院管理学会、日本血栓止血学会評議員
- 庄田守男准教授 S59 東京医科歯科大学 不整脈カテーテル治療 ペースメーカー
日本心電学会、日本不整脈学会評議員、同アブレーション委員会副委員長など
- 志賀剛准教授 S63大分医科大学 心不全 不整脈 臨床薬理学
日本臨床薬理学会、日本TDM学会評議員
- 石塚尚子講師 S54 東京女子医科大学 心エコー 大血管疾患 心疾患と妊娠
心エコー図学会評議員 FJCC
- 小川洋司講師 S58 島根医科大学 循環器大規模臨床試験
- 高木 厚講師 S63 神戸大学 冠疾患カテーテル治療 血管内超音波 冠疾患画像診断
インターベンション学会評議員、同指導医、心エコー図学会評議員、FJCC
- 村崎かがり講師 S63 東京女子医科大学 血栓 動脈硬化と炎症
- 森 文章講師 H3 熊本大学 冠疾患カテーテル治療 不整脈カテーテル治療
日本心血管治療学会認定医 ICD・CRT認定医

循環器内科医後期研修カリキュラム

・一般目標： 循環器内科の後期研修で獲得していただきたいことは、循環器疾患診療に必要な基礎的、専門的知識と技能を修得するばかりでなく、社会人としての幅広い視野をもち、患者、家族、医療スタッフから信頼される医師となることです。

・行動目標：

●必要な基礎知識を修得し、臨床に応用できる。●疾患について、病態を十分に把握し、正確に診断できる。●疾患について、エビデンスに基づいた治療方針の決定ができる。●循環器内科診療に必要な検査、治療法に習熟し、自ら遂行できる。●患者を全人的に理解し、患者・家族のニーズを身体・心理・社会的側面から把握し、良好な人間関係を確立することができる。●患者・家族がともに納得できる医療を行うためのインフォームドコンセントが実施できる。●治療方針や生活指導について十分な説明ができる。●チームの一員として、スタッフの立場、役割を理解し、協調、協力できる。的確な症例提示ができ、診療に関する討論ができる。●保険制度、社会福祉制度を理解し、適切な助言と書類作成ができる。●医療安全管理の基本を説明し、実践できる。●上記すべてに関して、下級練士を指導できる。●日本循環器学会認定循環器専門医を取得する。●循環器に関する臨床研究を行い、学会発表を行う。●研究成果を論文として投稿し、博士号学位を取得する。

週間予定

- 毎朝7:50～朝のカンファレンス・トピック紹介と抄読会
- 毎朝8:10～病棟カンファレンス
- 月、金:AM7:00-7:50 心電図勉強会(学生参加も歓迎)
- 火: PM7:00～病理組織カンファレンス
- 水:PM6:00～ エコーカンファレンス
- 木:AM8:10～病棟回診
PM6:30～ 医局会
- 医局会などで毎月1回以上、他施設からの講師による講演会を行っております。

循環器内科の研修制度

1～2年間 2～3年間

後期研修
(循環器)

関連病院出張

内科認定医

循環器研修

循環器専門医

学位

大学院(4-5年間)

医療練士(5年間)

1-2年目は、東京女子医科大学循環器内科病棟ならびに検査室をローテートして研修します。

3-5年目は、関連研修施設で研修を行います。病棟で主治医として診療に当たることにより多くの症例を自主性をもって診療することにより、2年で得た診療技術を向上できる重要な期間です。冠動脈造影法に関しては、この期間に年間最低150～200例を経験できるようにし、経皮的冠動脈インターベンションに関しては、個々のカテーテル技術の到達度を考慮して、経験を積みみます。

5-6年目は、再び大学で指導医となりながら、知識の更なる獲得、手技の更なる習熟を図ります。この時期までに、自分のsubspecialityを見つけ、研究グループの研究に参加するとともに、学位希望者は、自らの研究テーマを決定し研究を行います。

循環器研修2年まで

- 循環器内科ローテーション

狭い分野の専門家になる前に循環器臨床に必要な多面的な手技と能力の獲得を目標としています。次ページのような研修ローテーションは入局時に決定します。

- 病棟での研修 6ヶ月
- 心臓カテーテル検査室 3ヶ月
- 電気生理学的検査(EP labo) 3ヶ月
- 心エコー室 2ヶ月
- 循環器放射線科(CT、MRI、核医学検査)2ヶ月
- 他の内科での研修 2ヶ月
- 残りの4ヶ月は、大学での研修継続や早期の関連病院派遣など各自のDrの希望を取り入れた内容にしております。

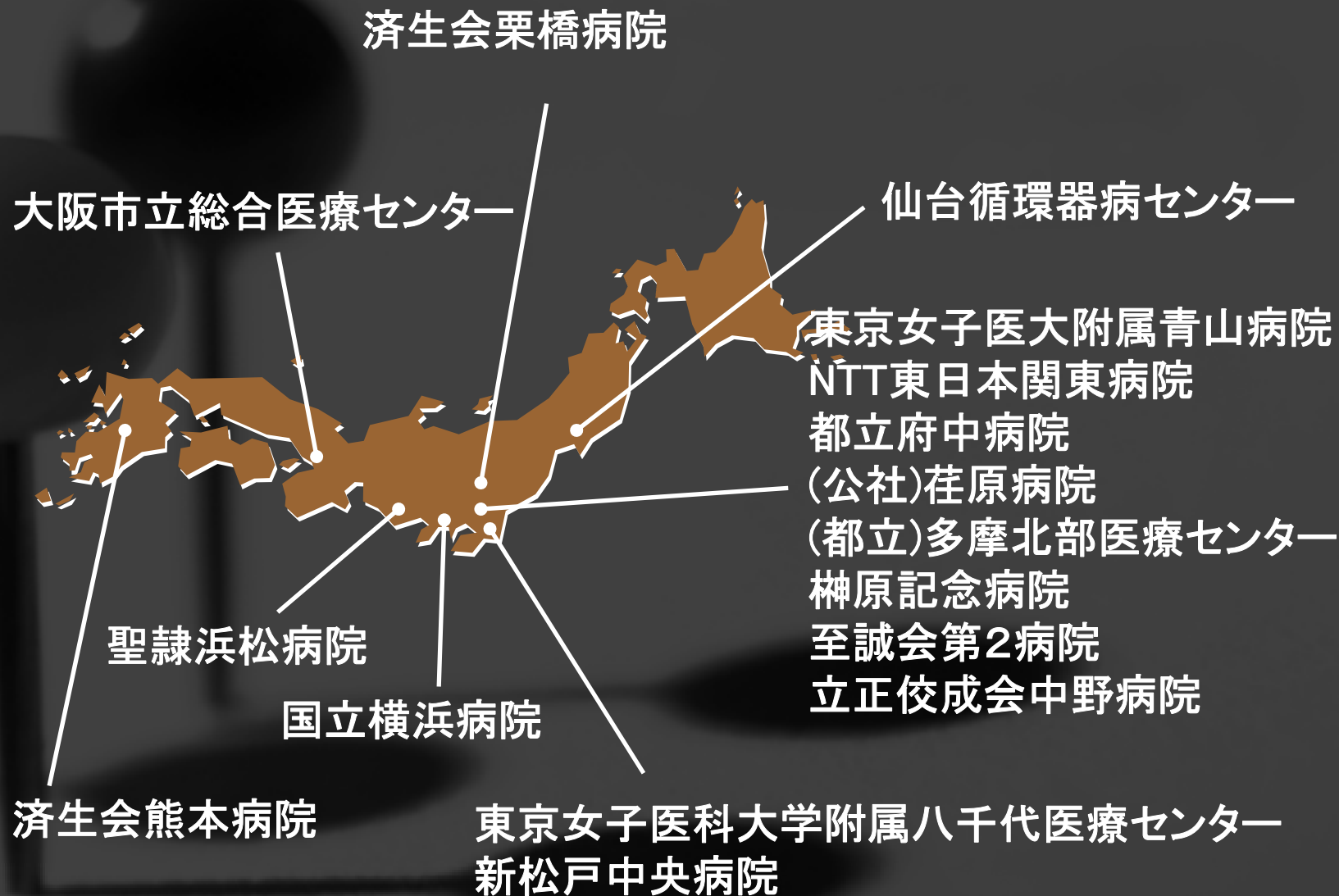
循環器内科ローテーションの例

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
3年生												
H	病棟	病棟	病棟	病棟	CCU	CCU	CCU	EP	EP	エコー	エコー	病棟
I	病棟	病棟	病棟	エコー	エコー	腎臓	腎臓	CCU	CCU	CCU	病棟	病棟
J	病棟	病棟	CCU	CCU	CCU	内分泌	内分泌	病棟	病棟	カテ室	カテ室	カテ室
K	病棟	病棟	放射線科	放射線科	病棟	病棟	カテ室	カテ室	カテ室	腎臓	腎臓	CCU
L	病棟	病棟	病棟	エコー	エコー	放射線科	放射線科	病棟	病棟	CCU	CCU	CCU
M	病棟	病棟	病棟	病棟	カテ室	カテ室	カテ室	腎臓	腎臓	病棟	病棟	CCU
N	病棟	CCU	CCU	CCU	病棟	病棟	病棟	EP	EP	内分泌	内分泌	放射線科
O	CCU	CCU	CCU	エコー	エコー	内分泌	内分泌	病棟	病棟	病棟	EP	EP
来年度												
H	病棟	放射線科	放射線科	カテ室	カテ室	カテ室	選択、病棟その他					
I	カテ室	カテ室	カテ室	EP	EP	病棟	放射線科	放射線科	選択、病棟その他			
J	EP	EP	病棟	病棟	放射線科	放射線科	エコー	エコー	選択、病棟その他			
K	CCU	CCU	EP	EP	エコー	エコー	病棟	病棟	選択、病棟その他			
L	病棟	病棟	EP	EP	カテ室	カテ室	カテ室	選択、病棟その他				
M	CCU	CCU	エコー	エコー	放射線科	放射線科	EP	EP	選択、病棟その他			
N	放射線科	エコー	エコー	病棟	病棟	カテ室	カテ室	カテ室	選択、病棟その他			
O	カテ室	カテ室	カテ室	病棟	病棟	病棟	放射線科	放射線科	選択、病棟その他			

臨床大学院制度

- 後期研修の期間中に臨床研究に参加していただきます。3～4年次の後期研修後に循環器医としての一般研修よりも臨床研究の継続を希望する場合に、臨床大学院制度があります。臨床のデューティーが派生しますが、環境としては研究を重視したものになります。また、大学院生として授業料を納めながら、助教待遇に近い給与をもらうことになります。

関連病院



連絡先

- ・ 見学、ご相談は随時行っております。当科での後期臨床研修を考えておられる先生方は是非ご連絡ください。

- ・ 連絡先： 東京女子医科大学 循環器内科

医局長 高木 厚

東京都新宿区河田町8-1

TEL03-3353-8111 内線23111

Mail to: meditop@hij.twmu.ac.jp